

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月21日

大分市長 殿

提出者

住所 福岡市中央区天神四丁目2番20号

氏名 株式会社竹中土木九州支店

執行役員支店長 山田 敏昭

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

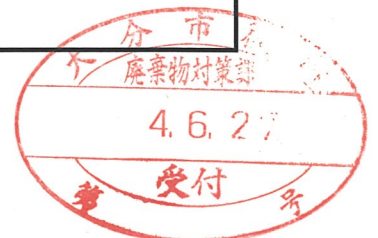
電話番号 092-711-1831

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	令和2年度荏隈高架橋他2橋耐震補強工事 現場
事業場の所在地	大分県大分市宮崎932番地 光吉フロントテラス202号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	耐震補強工事 全105橋脚(RC・炭素繊維巻立/金物補強)
③従業員数	7人
④産業廃棄物の一連の処理工程	荏隈作業所→収集運搬委託→中間処理委託→最終処分及び再生 ① がれき類:再生利用業者に再資源化処理を委託し、再生砕石にリサイクル ② 木くず:最終処分業者にて、チップにリサイクル ③ 混合物:最終処分業者にて埋立・焼却処分、又はリサイクル



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<pre>graph TD; A[発注者] --- B[竹中土木九州支店 (支店長)]; B --- C[荏隈高架橋作業所 (作業所長)]; C --- D[企業体職員]; C --- E[協力会社]; C --- F[廃棄物委託会社];</pre>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	排 出 量	別紙 詳細表
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物処分用BOXへ一般廃棄物の混合防止のための明示看板の設置にて排出抑制に取り組んだ	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	排 出 量	別紙 詳細表
	(今後実施する予定の取組) ・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし ・産業廃棄物の分別等を作業員へ教育	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・有価物と廃棄物の分別の徹底 ・産業廃棄物を細別化し、専用のBOXにて分別及び保管	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引続き産業廃棄物の細別化、有価物と廃棄物の分別の徹底 ・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	(これまでに実施した取組) ・なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	(今後実施する予定の取組) ・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙 詳細表
(これまでに実施した取組) ・建設汚泥の濁水処理		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙 詳細表
(今後実施する予定の取組) ・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	(これまでに実施した取組) ・なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表
	(今後実施する予定の取組) ・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	全処理委託量	別紙 詳細表
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙 詳細表
	再生利用業者への処理委託量	別紙 詳細表
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙 詳細表
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙 詳細表
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物の再生処分できるものは再生処理を委託した。	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表
	全 処 理 委 託 量	別紙 詳細表
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙 詳細表
	再生利用業者への 処理委託量	別紙 詳細表
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙 詳細表
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙 詳細表
	(今後実施する予定の取組)	
・令和4年6月以降産業廃棄物の排出なし ・引き続き、産業廃棄物の再生処分できるものは再生処理を委託した。		
※事務処理欄		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

